

## 2 個別事業評価調書

団体名 伊根町

事業名		コミュニティ活動推進事業			
事業の概要		集会所施設は、地域住民のコミュニティ活動を推進するための拠点施設である。大原公民館にあっては、高台に位置しているにもかかわらず、雨水等が処理できていなかったため、大雨のときなどは、地先法面に雨水が流れ、崩壊などが心配された。また、本庄上集会所は、1階部分が整備されていないため、高齢者が2階へ上がることが困難で機能していない状態であり、コミュニティ活動を積極的に推進するために支障をきたしていた。このため、1階部分の改修工事を行った。			
		事業期間	平成 18年度		
		総事業費	1,229	本年度事業費	1,229
事業評価	事業の必要性	コミュニティ活動を積極的に推進するため、その拠点施設である集会所の早急な施設整備が必要である。			
	事業の有効性	集会所機能の向上を図ることができる。また、積極的なコミュニティ活動の推進、地域の活性化にも寄与することができる。			
	事業の効率性	自治活動のより一層の強化が期待される。			
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果			
		2 住民の自治意識を高める成果 集会所機能が向上し、積極的なコミュニティ活動が図られる。また、地域の活性化にもつながる。			
		3 リーディングモデル成果			
		4 広域的波及成果			
5 行財政改革に資する成果					
6 その他の成果					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。